

(行政報告)

地域の居場所づくり推進事業に係る進捗について

生活経済部

地域の居場所づくり推進事業につきましては、令和6年4月末をもって閉鎖した白岡駅西口の白岡市役所連絡所を活用して、地域経済の循環と地域に住む多世代の市民が気軽に集える居場所を両立させる持続可能な新しい形式の施設の在り方を検討するため、地域コミュニティスポットを開設・運営する実証実験を令和6年7月から実施することを目標に関係事業者との調整を進めてきたところです。

しかしながら、地権者である東日本旅客鉄道株式会社との協議先が株式会社ジェイアール東日本都市開発に変更となり、改めて協議に時間を要することや、白岡市役所連絡所が駅舎と一体となっており、駅構内という場所の性質上、運営事業者の選定や工期の設定等にも制約があり、地域コミュニティスポットの開設を延期する必要が生じたものでございます。

今後につきましては、株式会社ジェイアール東日本都市開発との協議が整い次第、施設を改装し、地域コミュニティスポットの開設に向けた準備を進めていく予定でございます。

市といたしましては、この事業に取り組み、地域の交流創出、経済の振興、持続可能なサービスの提供を実現することで、自発的な市民活動や持続可能なコミュニティづくりを推進してまいります。